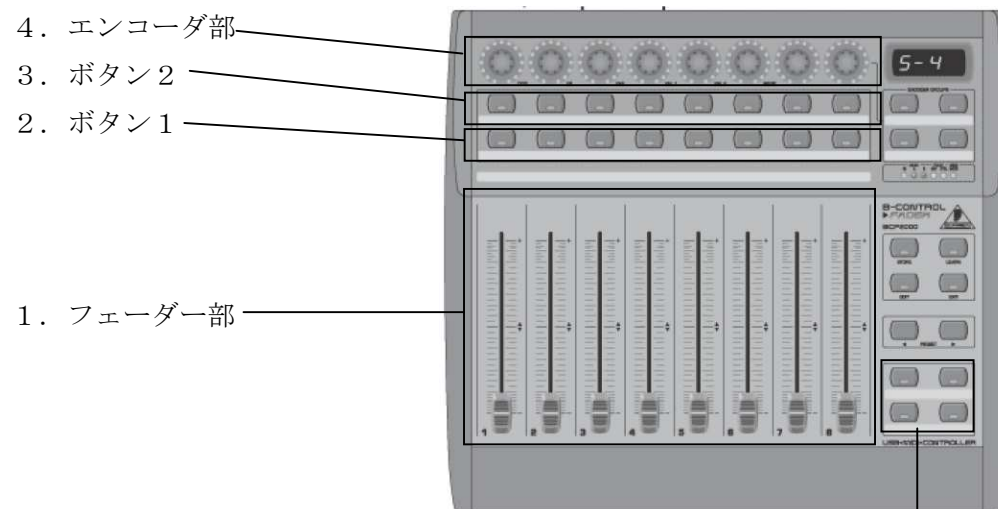


BCF2000 の設定

USB で PC と接続する場合は USB モード 1 に設定してください。

図のフェーダー、ボタン、エンコーダーがリモートで使える部分です。



5. ボタン 3 (定義ファイルでは設定されておられません。
GO や GO- など自由に設定して下さい)

設定は次の表を参照してください。

BCF2000 の設定方法や設定の保存方法については製品付属の取扱説明書をご覧ください。

こちらではお答えできません。

Mid2Key に付属の OnPC 用定義ファイルを使う場合の設定

	1 MIDI Data Type	2 MIDI Channel	3 Parameter	4 Value1	5 Value2	6 Controller MODE	7 Option	8 Display
feder 1	CC	1	0	0	127	Absolute	Moter	on
↓			↓					
feder 8	CC	1	7	0	127	Absolute	Moter	on
buton1-1	CC	1	8	127	0	Toggle Off	-	off
↓			↓					
buton1-8	CC	1	15	127	0	Toggle Off	-	off
buton2-1	CC	1	16	127	0	Toggle Off	-	off
↓			↓					
buton2-8	CC	1	23	127	0	Toggle Off	-	off
encorder1	CC	1	24	0	127	Relative1	off	off
↓			↓					
encorder8	CC	1	31	0	127	Relative1	off	off

設定した後は BCF2000 で SAVE して下さい。SAVE を行わないと電源を切ると消えてしまいます。

ソフトウェアの設定

Mid2Key を使用するにあたり仮想 MIDI ケーブルのフリーソフト「MIDI YOKE」が必要になります。

MIDI YOKE は <http://www.midiox.com/> からダウンロードしてインストールして下さい。

「Mid2Key」は BCF2000 で OnPC をコントロールするためのソフトです。

BCF2000 はフェーダーのレベルを Control Change で出力できますが MIDI Note で出力する事が出来ません。ところが OnPC は MIDI Note しか受ける事が出来ません。また OnPc のエンコーダもそのままでは動かす事が出来ません。


「Mid2Key」は

1. 指定された Control Change を Note に変換します。
2. MIDI データでパソコンのショートカットキーを実行するように変換します。

これによりエンコーダーによるデータ入力や Dimmer,Pan,Tilt の操作が可能になります。

プログラムを起動すると自動的に最小化してタスクバーに表示されます。



 アイコンを右クリックして Load Definition File を選択して付属の「OnPC_default.DEF」を読み込みます。

設定に変更がなければ次回からはその設定が読み込まれます。

基本の設定はこれで読み込まれます。

設定の変更や MIDI デバイスの設定は Setup を開きます。

Mid2Key - Setup

MIDI Device

IN: 9: USB オーディオ デバイス Ch. 1

OUT: 3: Out To MIDI Yoke: 1

Definition List Option

MIDI Status	Data1	Data2	Shortcut Key
Ctrl Chg	22	127	Alt+7
Ctrl Chg	23	127	Alt+8
Ctrl Chg	24	Range 1	Alt+A
Ctrl Chg	24	Range 2	Alt+B
Ctrl Chg	25	Range 1	Alt+C

MIDI

Status: Ctrl Chg Data1: 24 (18H) Data2: Range 1

Shortcut Key

A ☐ Ctrl ☐ Shift ☒ Alt

Add Modify Delete

OK

Mid2Key - Setup

MIDI Device

IN: 9: USB オーディオ デバイス Ch. 1

OUT: 3: Out To MIDI Yoke: 1

Definition List Option

Range of Data2

Range1: 1 - 10 Range2: 117 - 127

Range3: 0 - 0 Range4: 0 - 0

Ctrl to Note

☒ Enable Range of Data1: 0 - 7

OK

MIDI Device

IN: BCF2000 を選択します。通常 BCF2000 を接続すると「USB オーディオデバイス」として認識されてドライバが組み込まれます。

OUT:変換されたデータを OnPC に送るため仮想 MIDI ポートを選択します。

ここでは MIDI YOKE 1 を設定します（OnPC と設定を合わせます。1 ～ 8 が設定できます）

Definition List

MIDI 信号で呼び出すショートカットを設定します。

OnPC を使うための基本設定は OnPC_default.DEF ファイルで読み込まれます。

BCF2000 の右下 4 つのボタンを使う場合はここで呼び出すショートカットを設定してください。

Option

Range of Data2

ショートカットに割り付ける MIDI データで特定の値ではなく、エンコーダなどで一定の範囲でデータが変化する時に設定された幅の範囲内のデータが来たときにショートカットが出力されます。4 つまで登録でき、割り当てる事が出来ます。

Ctrl to Note

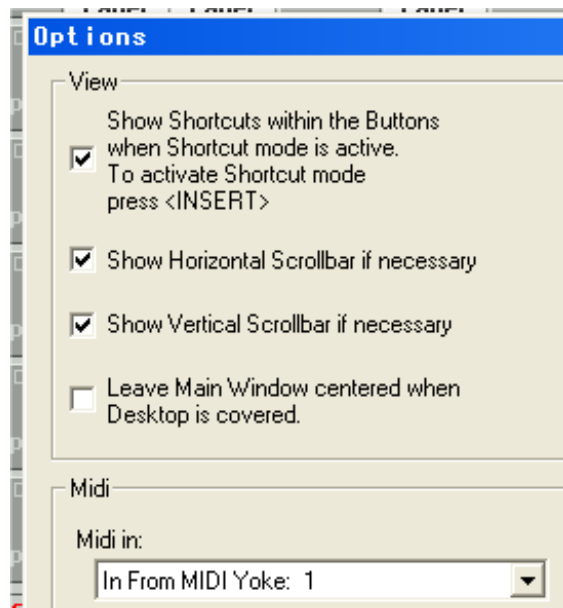
コントロールデータをノートに変換して出力します。特定の範囲（この場合フェーダーで使うコントロールデータ）を設定します。変換を使う場合は **Enable** にチェックを入れて下さい。

OnPC の設定

フェーダーは MIDI リモートのみで操作できます。MIDI リモートで割り付けたいフェーダー設定して下さい。
なお現状の OnPC ではページ切替に対応していないのでページ番号とフェーダ番号が一緒になって設定されます。
MACRO でこのリモートのアサインを変えればページ切替することは可能です。

Remote MIDI Configuration								Channel 1	Key Offset NONE	✕	
0 C Fader 1.1 Fader	1 C# Fader 1.2 Fader	2 D Fader 1.3 Fader	3 D# Fader 1.4 Fader	4 E Fader 1.5 Fader	5 F Fader 1.6 Fader	6 F# Fader 1.7 Fader	7 G Fader 1.8 Fader	8 G# Empty	9 A Empty	10 B Empty	11 H Empty
12 C Empty	13 C# Empty	14 D Empty	15 D# Empty	16 E Empty	17 F Empty	18 F# Empty	19 G Empty	20 G# Empty	21 A Empty	22 B Empty	23 H Empty

MIDI 設定

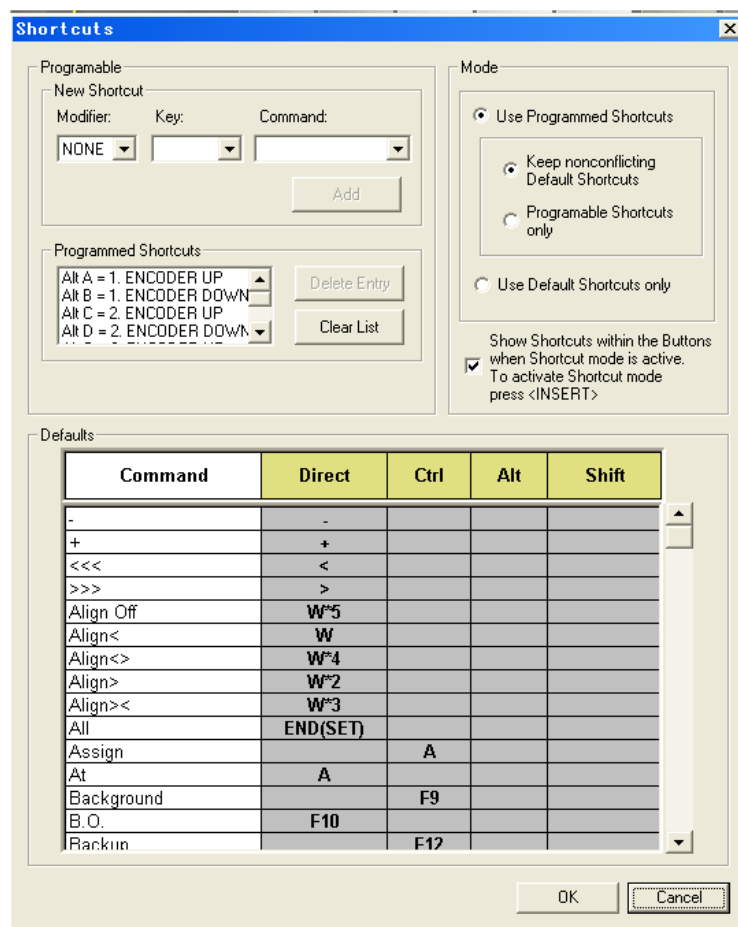


Midi in

Mid2Key で設定した仮想 MIDI OUT を設定します。

前ページの Mid2Key の設定と合わせます。ここでは MIDI YOKE 1 を設定しています。

Shortcuts の設定を開きます



基本の設定は Defaults で設定されていて Midi2Key もそれに合わせて出力します。

フェーダーは Midi リモートですがフェーダーボタンは一番下とフェーダー上の2つがショートカットで呼び出されます。

スクリーン下の4つのエンコーダーは Defaults のショートカットに設定されていないので Programmed Shortcuts で登録して下さい。

登録は以下の4つです。

Alt A :1.ENCODER UP

Alt B :1.ENCODER DOWN

Alt C :2.ENCODER UP

Alt D :2.ENCODER DOWN

Alt G :3.ENCODER UP

Alt H :3.ENCODER DOWN

Alt I :4.ENCODER UP

Alt J :4.ENCODER DOWN

Alt E および Alt F は Default で使っているので飛ばしてあります。

MODE は Use Programmed Shortcuts と Keep nonconflicting Default Shortcuts にチェックを入れます。



OnPC の ShortCut を ON（ボタンが押された状態）にします。これ以外では Shortcut が動作しません。

